

少子化対策のKPI（概要）

政策目標

加速化プランのPDCA
を進める際の4原則
（こども未来戦略）

KPI第2階層

こども未来戦略の施策

こどもを
生み、育てる
ことを
経済的理由
で諦めない

少子化の
トレンドの
反転

こどもを
産みたい、
育てたい
との
希望が叶う
社会の実現

こどもたち
が健やかに
育まれる
社会の実現

身近な場所
で
サポートを
受けながら
こどもを
育てられる

どのような
状況でも
こどもが
健やかに
育つという
安心感を持
てる

こどもを
育てながら
人生の幅を
狭めず、
夢を追いか
けられる

1年以内に結婚を
するとした場合に
「結婚資金」を結
婚の障害と選択す
る人の割合：減少
を目指す

若年層の実質賃
金：増加を目指す
注）～19歳、20～
24歳、25～29歳

若年層の被雇用
者に占める、正
規の職員・従業
員の割合：増加
を目指す
注）15～24歳、
25～34歳

理想のこども数を持たない理
由として「子育てや教育にお
金がかかりすぎるから」を挙
げる夫婦の割合：減少を目指
す

保護者の子育てが地域で支え
られていると思う人の割合：
増加を目指す

「こどもの世話や看病につい
て頼れる人がいる」と思う子
育て当事者の割合：90%

ひとり親家庭に属するこども
の進学率：増加を目指す

ひとり親家庭の親の就業率、
ひとり親家庭の親の正規の職
員・従業員の割合：増加を目指
す

養育費受領率：全体の受領率
40%、養育費の取り決めをし
ている場合の受領率70%

社会的養護下にあるこどもの
権利擁護に関し、日頃から意
見を表明できるこどもの割合
及び満足度：増加を目指す

里親等委託率：乳幼児75%、
学童期以降のこども 50%

「障害のあるこども・若者、
発達に特性のあるこども・若
者の地域社会への参加・包容
（インクルージョン）が推進
されていると思う」人の割
合：増加を目指す

第1子出産前後の女性の継続
就業率：向上を目指す

結婚、妊娠、こども・子育て
に温かい社会の実現に向かっ
ていると考えている人の割
合：70%

若い世代の所得向上

同一労働同一賃金の徹底

成長分野への労働移動の円滑化

リ・スキリングによる能力向上支援

いわゆる「年収の壁（106万円/130万円）
への対応

希望する非正規雇用労働者の正規化

子育てに係る経済的負担の軽減

出産等の経済的負担の軽減

児童手当の拡充

医療費等の負担軽減

高等教育費の負担軽減

子育て世帯に対する住宅支援の強化

すべてのこども・子育て世帯を支援

妊娠期からの切れ目ない支援の拡充

虐待の未然防止

こども・若者視点からの新たなニーズへ
の対応

早期発見・早期支援等の強化

幼児教育・保育の質の向上

全ての子育て家庭を対象とした保育の拡充

放課後児童クラブの受け皿整備の推進

多様な支援ニーズへの対応

こどもの健やかな育ちの支援

貧困を解消し、貧困の連鎖を断ち切るため
のこどもへの支援

ひとり親の就労支援等を通じた自立促進や
経済的支援等

児童虐待への支援現場の体制強化

虐待等を受けたこどもの生活環境等の整備

地域における支援体制強化とインクルー
ジョンの推進

専門的な支援の強化等

共働きと共育ての推進

男性育休の取得推進

多様な働き方と子育ての両立支援

育児期を通じた柔軟な働き方の推進

社会の意識改革

こども・子育てにやさしい社会づくりの
ための意識改革

（政策目標について
状況を把握するための
指標（例））

○希望出生率

○合計特殊出生率

○夫婦の平均理想こ
ども数

○夫婦の平均予定こ
ども数

○「いずれ結婚する
つもり」と考えてい
る未婚者の割合

○未婚者の平均希望
こども数